

I . IX 平成 23 年度 定期点検調書抜粋（本編 2. 3. 6）

委託点検調査書(その1) 橋梁諸元と総合検査結果

フリガナ 橋梁名	上関大橋										橋梁ID	41580			
所在地	自	上関町長島	主要地方道 光上関線		管轄			柳井土木建築事務所 大島分室			調査更新 年月日	平成23年6月30日			
	至		自	km +	m	管轄									
			至	km +	m										
供用開始年月	昭和44年5月	橋長	220.00 m	活荷重・等級	TL-20・2等橋(14t)			適用示方書			調査年				
上部構造形式	PC箱形断面3径間有ヒンジ片持梁	幅員		全幅員	8.80 m	地覆幅	0.40 m	歩道幅	0.75 m	車道幅・車線	0.00 m 0	中央帯		中央分離帯	
		有効幅員		有効幅員	6.50 m	6.50 m 1	0.75 m	0.40 m	0.75 m	0.00 m 0	0.40 m				
下部構造形式	箱式橋台、I型橋脚		備考												
基礎形式	直接基礎														
交通条件															
調査年															
交通量															
大型混入率															
荷重制限															

総合検査結果

上関大橋は、竣工後42年(昭和44年竣工)が経過した橋長220mのPC3径間連続有鉸ラーメン箱桁橋である。
 橋梁点検時、本橋は、上部構造の補強工事が実施中であり、箱桁内部の床版の繊維シート補強やPCケーブル定着部の設置がほぼ完了している状況であった。

(1) 対策区分: E1、E2、C、S

① 緊急対応の必要がある損傷 (E1、E2)

- ・その他(うき)
- ・速やかに補修を行う必要がある損傷 (C)
- ・剥離・鉄筋露出
- ・PC定着部の異常 (縦締め)
- ・その他(うき)
- ・腐食、変形など

② 詳細調査の必要がある損傷 (S)

- ・該当なし

(2) 対策区分: B、M

① 状況に応じて補修を行う必要がある損傷 (B)

- ・ひびわれ
- ・遊離石灰、漏水など
- ・段差、変形、破損など
- ・その他

② 維持工事で対応する必要がある損傷 (M)

- ・変形、ゴミたまり

(3) 特記事項

- ・主な損傷は、主桁の剥離・鉄筋露出、うきであり、かぶり不足等加えて中性化や塩害により鋼材の腐食が進行したことによると推定され、速やかに補修を行う必要があると判断する。なお、第三者被害の恐れが懸念されるA2～P1径間のうきについては、緊急対応の必要があると判断する。

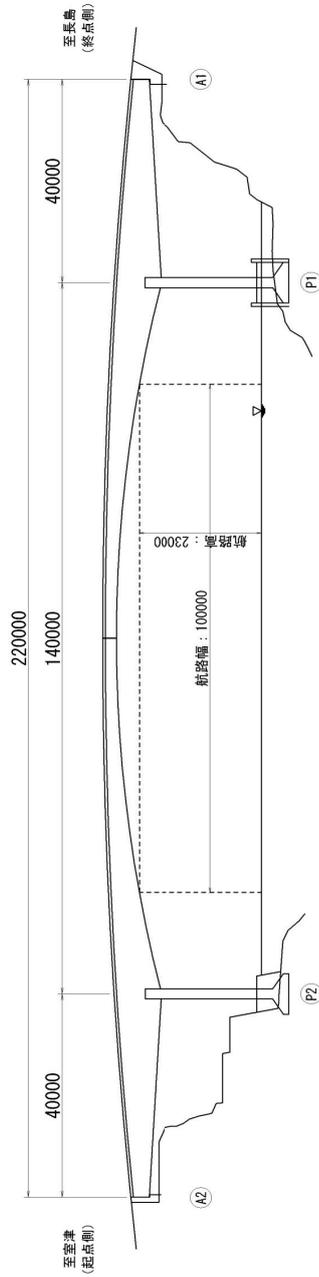
備考

- 主桁
- 張出床版、橋台、橋脚
- 主桁、張出床版、橋台、橋脚
- 主桁、張出床版 (横締め)
- 主桁、張出床版
- 主桁、張出床版
- 排水装置
- 張出床版、橋台、橋脚
- 主桁、張出床版、橋台、橋脚
- 主桁、張出床版 (横締め)
- 伸縮装置
- 防護柵 (防食機能の劣化)、橋脚 (うき)、縁石 (変形・欠損)
- 伸縮装置、排水装置

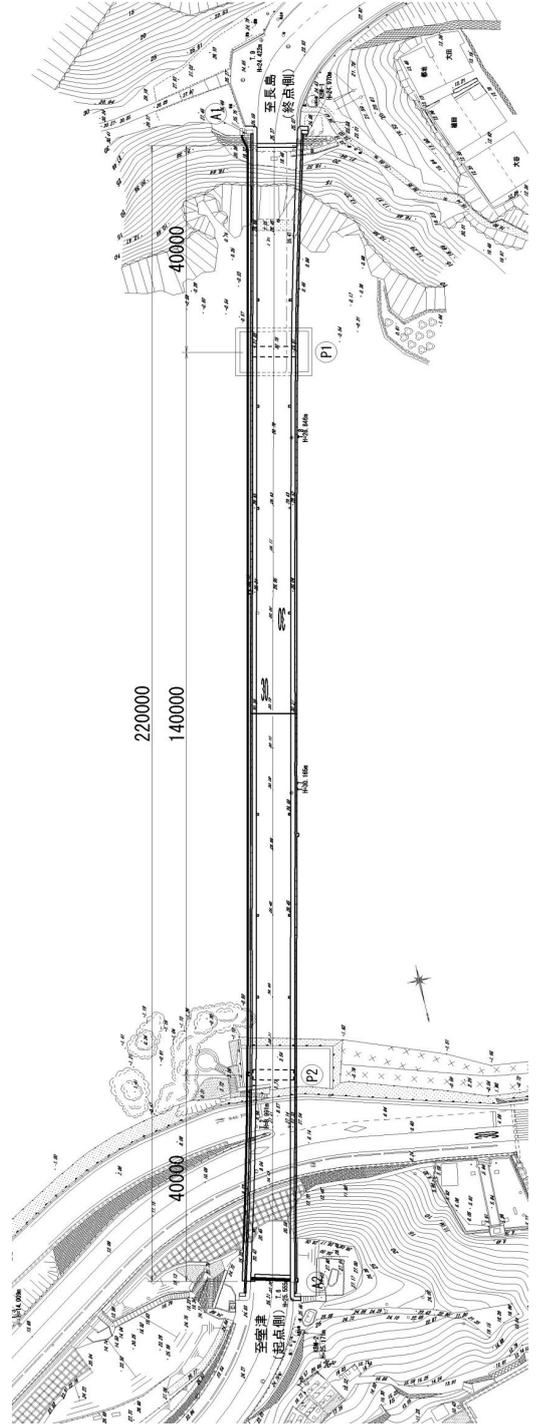
委託点検調査(その2) 一般図

フリガナ 橋梁名	ガミノセキオオハシ 上関大橋		路線名	主要地方道 光上関線		管轄	柳井土木建築事務所 大島分室	橋梁ID 41580	調査更新 年月日 平成23年6月30日
所在地	自	上関町長島	距離標	自	km + m				
	至			至	km + m				

側面図

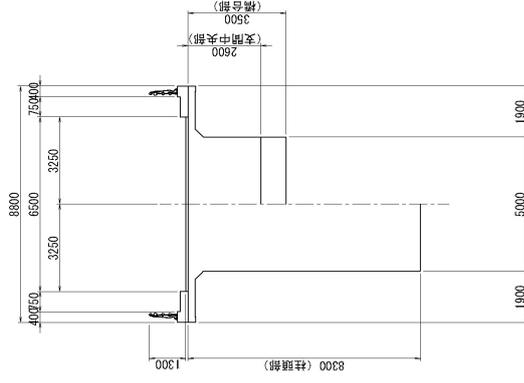


側面図



一般図

上部工標準断面図



委託点検調査(その2) 一般図

フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管轄	柳井土木建築事務所 大島分室	橋梁ID	41580
所在地	自 上関町長島	距離標	自 km + m 至 km + m			調査更新 年月日	平成23年6月30日

正面
起点→終点
A2橋台側



路面
起点→終点



側面(橋梁全体)
終点→起点
A1橋台側



親柱(橋梁名)
起点側/右側



側面
終点→起点



親柱(橋梁名)
起点側/左側



委託点検調査(その2) 一般図

フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管轄		柳井土木建築事務所 大島分室	橋梁ID	41580
所在地	自 上関町長島	距離標	自 km + m 至 km + m				調査更新 年月日	平成23年6月30日

親柱(橋梁名)
終点側/左側



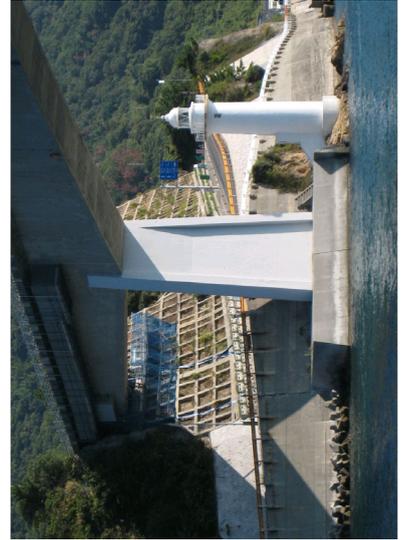
桁下環境
P2橋脚~P1橋脚
航路幅100m x 航路高23m



親柱(完成年月)
終点側/右側



道路状況
P2橋脚付近

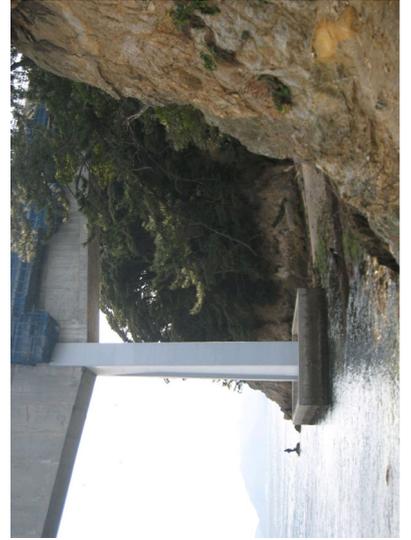


桁下環境

A2橋台~P2橋脚 主要地方道光上関線
町道(室津漁港への道路) 路面から主桁下面:約15m



桁下環境
P1橋脚付近



委託点検調査(その2) 一般図

フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	柳井土木建築事務所 大島分室		橋梁ID	41580
所在地	自 上関町長島	主要地方道 光上関線	管 轄	調査更新 年月日	平成23年6月30日
	至			距離標	
		自 km + m			
		至 km + m			

桁下環境
P1橋脚～A1橋台



損傷状況
主桁下面の鉄筋露出



道路状況
起点側橋台背後の曲線



損傷状況
主桁側面のうき



道路状況
終点側橋台背後の曲線
(A1橋台側)



損傷状況
表面被覆工のうき(再劣化)
P2橋脚



委託点検調査(その2) 一般図

フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管轄	柳井土木建築事務所 大島分室	橋梁ID	41580
所在地	自 上関町長島	距離標	自 km + m 至 km + m			調査更新 年月日	平成23年6月30日

箱桁マンホール
起点側端部の路面上
(A2橋台側)



補修工事の実施状況
終点側橋台部の足場
(A1橋台側)



補修工事の実施状況
起点側橋台部の足場
(A2橋台側)



その他
補修工事の看板①



補修工事の実施状況
主桁側面の吊り足場



その他
補修工事の看板②



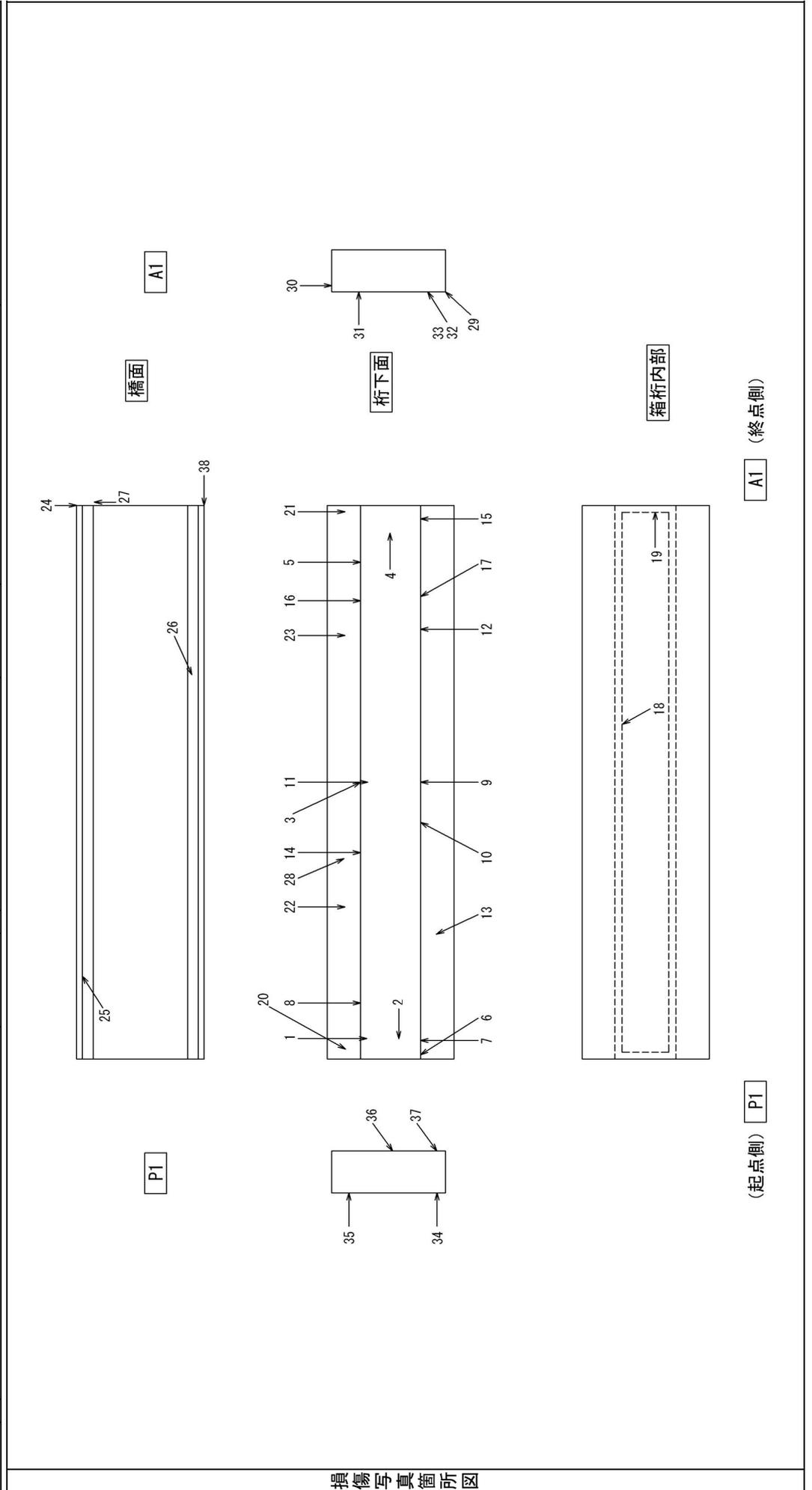
委託点検調査(その2) 一般図

フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管轄	柳井土木建築事務所 大島分室	橋梁ID	41580
所在地	自 上関町長島	距離標	自 km + m			調査更新 年月日	平成23年6月30日
	至		至 km + m				

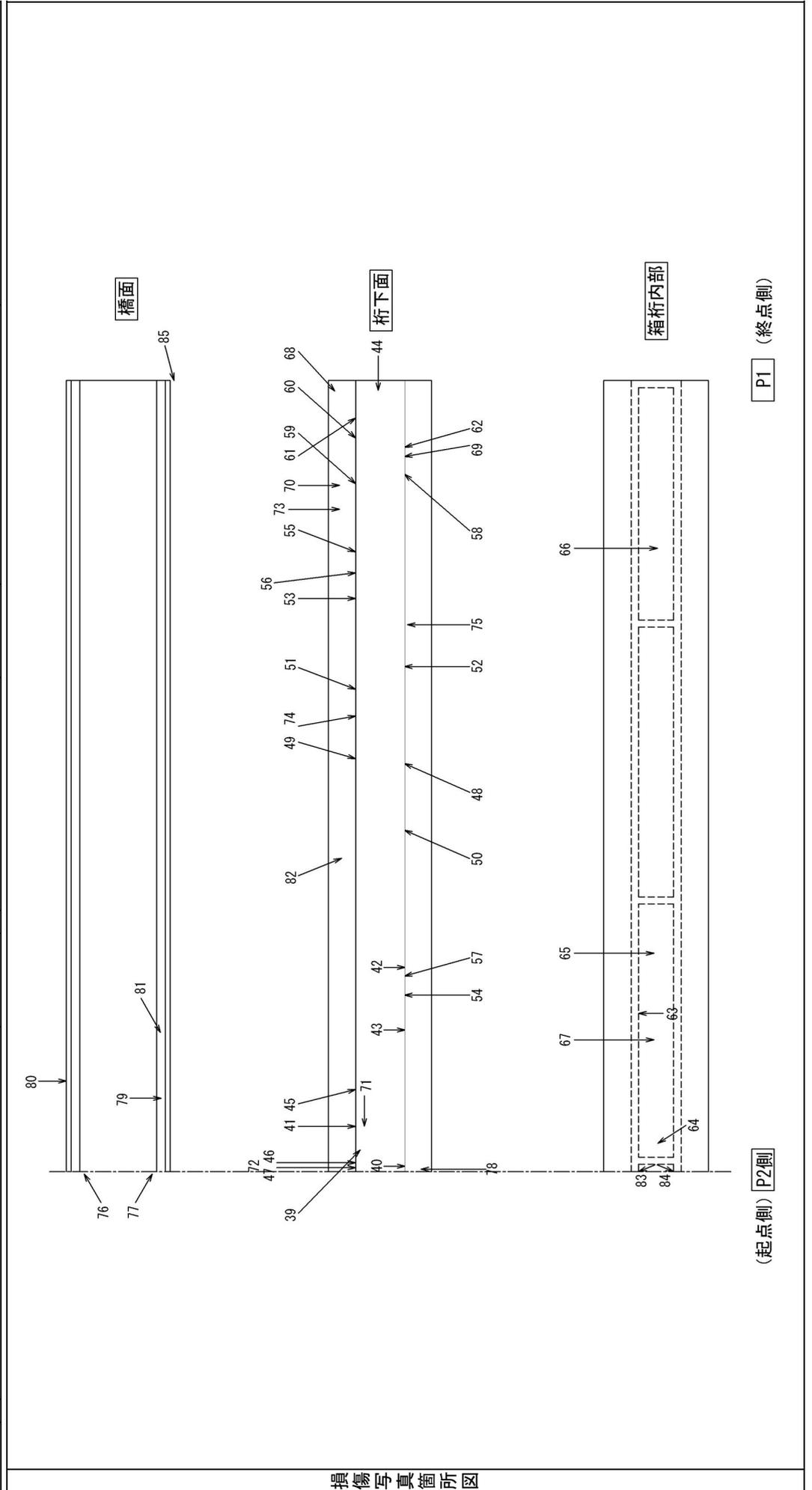
その他
補修工事の看板③



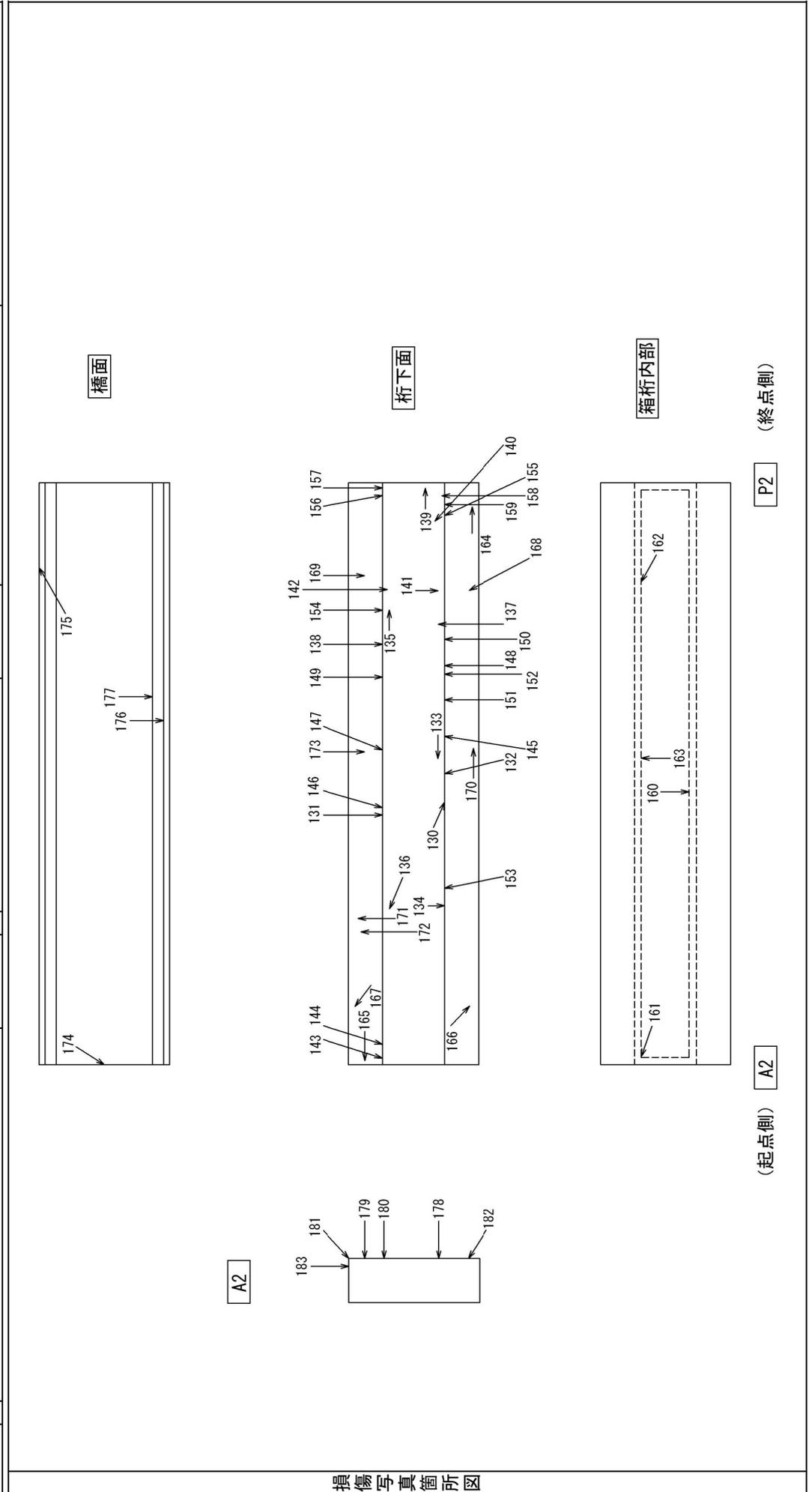
委託点検調査(その3) 損傷写真箇所図		径間番号	1	径間 分割番号	1
フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管 轄	
所在地	自 上関町長島 至	距離標	自 km + 至 km +	橋梁ID	41580
				調査更新 年月日	平成23年6月30日



委託点検調査(その3) 損傷写真箇所図		径間番号	2	径間 分割番号	2
フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管轄	柳井土木建築事務所 大島分室
所在地	自 上関町長島 至	距離標	自 km + 至 km +	橋梁ID	41580
				調査更新 年月日	平成23年6月30日



委託点検調査(その3) 損傷写真箇所図		径間番号	3	径間 分割番号	4
フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハシ 上関大橋	路線名	主要地方道 光上関線	管 轄	
所在地	自 上関町長島 至	距離標	自 km + 至 km +	柳井土木建築事務所 大島分室	
				橋梁ID	41580
				調査更新 年月日	平成23年6月30日

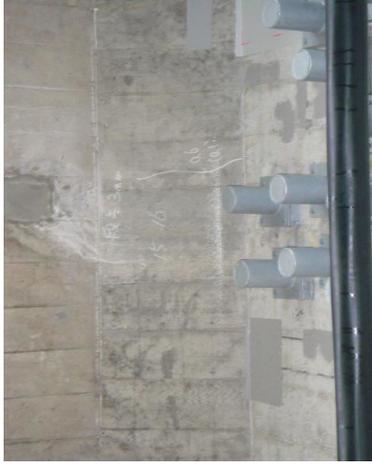


点検調書(その6) 損傷写真		1		1	
フリガナ 橋梁名	カミノセキオオハン 上関大橋	主要地方道 光上関線		柳井土木建築事務所 大島分室	
所在地	自 上関町長島 至	路線名	管 轄	橋梁ID	41580
	距離標	自 km + 至 km +		調査更新年月日	平成23年6月30日
写真番号	1	撮影年月日	2011/5/23	撮影年月日	2011/5/23
部材名	主桁	径間番号	2	径間番号	1
損傷の種類	剥離・鉄筋露出	部材名	主桁	部位 (要素番号)	下面 支点部(起点側)
		損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	d
		写真番号	2	写真番号	1
		撮影年月日	2011/5/23	撮影年月日	2011/5/23
		部材名	主桁	部材名	主桁
		損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷の種類	剥離・鉄筋露出
		損傷程度	⑩定着部の異常(分類1)-e PC定着部(縦締め)が露出して おり、著しく腐食している。ま た、木片も見られる。	損傷程度	鉄筋が露出しているが、鉄筋の 腐食は軽微である。
		写真番号	3	写真番号	4
		撮影年月日	2011/5/23	撮影年月日	2011/5/23
		部材名	主桁	部材名	主桁
		損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷の種類	ひびわれ
		損傷程度	鉄筋が露出しており、鉄筋が著 しく腐食している。	損傷程度	⑥ひびわれ-c(中小)パターン2 ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最 小間隔:0.5m以上のひびわれ が橋軸方向に見られる。
		写真番号	1	写真番号	1
		撮影年月日	2011/5/23	撮影年月日	2011/5/23
		部材名	主桁	部材名	主桁
		損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷の種類	剥離・鉄筋露出
		損傷程度	e	損傷程度	c
		写真番号	1	写真番号	1
		撮影年月日	2011/5/23	撮影年月日	2011/5/23
		部材名	主桁	部材名	主桁
		損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷の種類	剥離・鉄筋露出
		損傷程度	e	損傷程度	c

損傷写真

点検調書(その6) 損傷写真		径間番号		1		径間 分割番号		1			
フリガナ 橋梁名	カミノサキオオハン 上関大橋	路線名		主要地方道 光上関線		管轄		柳井土木建築事務所 大島分室			
所在地	自 上関町長島 至	距離標		自	km +	m	橋梁ID				
	至			至	km +	m	調査更新年月日				
							平成23年6月30日				
写真番号	9	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23		径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23	
部材名	主桁	部位 (要素番号)	側面 支間中央部	メモ	メモ		側面	支間中央部	メモ		
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	b	⑥ひびわれ-b(小)パターンその他	⑥ひびわれ-b(小)パターンその他		損傷の種類	ひびわれ	⑥ひびわれ-b(小)パターンその他		
				ひびわれ幅0.05mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれが見られる。	ひびわれ幅0.05mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれが見られる。				ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれがハン子部に見られる。		
写真						写真					
写真番号	11	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23		径間番号	12	撮影年月日	2011/5/23	
部材名	主桁	部位 (要素番号)	側面 支間中央部	メモ	メモ		側面	支間1/4部	メモ		
損傷の種類	その他	損傷程度	e	⑦うき-e うきが見られる。	⑦うき-e うきが見られる。		損傷の種類	ひびわれ	⑥ひびわれ-c(中)パターンその他		
									ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれがハン子部に見られる。		
写真						写真					

損傷写真

点検調書(その6) 損傷写真		径間番号		1		径間 分割番号		1		
フリガナ 橋梁名	カミノセオオハン 上関大橋	路線名		主要地方道 光上関線		管轄		柳井土木建築事務所 大島分室		
所在地	自 上関町長島 至	距離標		自	km +	m	橋梁ID		41580	
	至			至	km +	m	調査更新年月日		平成23年6月30日	
写真番号	13	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23		径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23
部材名	主桁	部位	側面 支間1/4部	主桁	メモ		側面	支間1/4部	メモ	
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	c	剥離・鉄筋露出	⑥ひびわれ-c(中小)パターンその他		損傷の種類	d	鉄筋が露出しているが、鉄筋の腐食は軽微である。	
				ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれが見られる。					⑫うき-e うきが見られる。	
写真番号	15	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23		径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23
部材名	主桁	部位	側面 支点部(終点側)	主桁	メモ		側面	支点部(終点側)	メモ	
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	b	ひびわれ	⑥ひびわれ-b(中小)パターン20		損傷の種類	c	⑥ひびわれ-c(中小)パターンその他	
				ひびわれ幅0.1mm未満、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれが見られる。					ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれがハン子部に見られる。	

損傷写真

点検調書(その6) 損傷写真

フリガナ 橋梁名 カミノサキオオハン 上関大橋		径間番号 1		径間 分割番号 1	
所在地 自 上関町長島 至		路線名 主要地方道 光上関線		管轄	
		距離標 自 km + 至 km +		柳井土木建築事務所 大島分室	
		撮影年月日 2011/5/23		橋梁ID 41580	
写真番号 17		径間番号 1		調査更新年月日 平成23年6月30日	
部材名 主桁		部位 (要素番号)			
損傷の種類 剥離・鉄筋露出		損傷程度			
撮影年月日 2011/5/23		撮影年月日 2011/5/23			
メモ 鉄筋が露出しているが、鉄筋の腐食は軽微である。		メモ ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最 小間隔:0.5m以上のひびわれ が見られる。			
写真番号 19		径間番号 1			
部材名 主桁		部位 (要素番号)			
損傷の種類 ひびわれ		損傷程度			
撮影年月日 2011/5/23		撮影年月日 2011/5/23			
メモ ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最 小間隔:0.5m以上のひびわれ が横桁に見られる。		メモ ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最 小間隔:0.5m以上のひびわれ が見られる。			
写真番号 20		径間番号 1			
部材名 張出床版		部位 (要素番号)			
損傷の種類 ひびわれ		損傷程度			
撮影年月日 2011/5/23		撮影年月日 2011/5/23			
メモ ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最 小間隔:0.5m以上のひびわれ が見られる。		メモ ひびわれ幅0.1mm、ひびわれ最 小間隔:0.5m以上のひびわれ が見られる。			

損傷写真

点検調書(その6) 損傷写真

径間番号 1

1

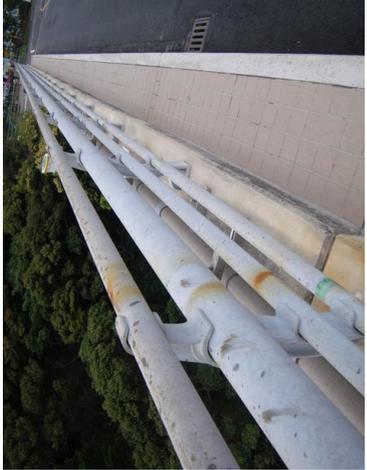
径間
分割番号

1

フリガナ 橋梁名	カミノサキオオハン 上関大橋		主要地方道 光上関線	柳井土木建築事務所 大島分室	橋梁ID 41580
	所在地	自 上関町長島 至			

写真番号	径間番号	支点部	撮影年月日	写真番号	径間番号	支間中央部	撮影年月日
21	1	支点部	2011/5/23	22	1	支間中央部	2011/5/23
部材名	張出床版		メモ	部材名	張出床版		メモ
損傷の種類	漏水・遊離石灰	d	水抜き孔付近のひびわれから遊離石灰が生じている。	損傷の種類	ひびわれ	e	⑥ひびわれ-e(大)ひびわれ幅0.2mm、最小間隔:0.3mのひびわれが橋軸方向に見られる。
							
写真番号	23	支間中央部	2011/5/23	24	1	支間中央部	2011/5/23
部材名	張出床版		メモ	部材名	伸縮装置	A1上	メモ
損傷の種類	ひびわれ	b	⑥ひびわれ-b(小)パターンひびわれ幅0.05mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれが橋直方向に見られる。	損傷の種類	変形・ゴミだまり	e	24土砂詰り-e遊間部に土砂の堆積が見られる。
							

損傷写真

点検調書(その6) 損傷写真		径間番号		1		径間 分割番号		1		
フリガナ 橋梁名	カミノサキオオハン 上関大橋	路線名		主要地方道 光上関線		管轄		柳井土木建築事務所 大島分室		
所在地	自 上関町長島 至	距離標		自	km +	m	橋梁ID		41580	
				至	km +	m	調査更新年月日		平成23年6月30日	
写真番号	25	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23	写真番号	26	径間番号	1	
部材名	地覆高欄	部位 (要素番号)	防護柵	メモ		部材名	地覆高欄	部位 (要素番号)	地覆	
損傷の種類	その他	損傷程度	c	⑤防食機能の劣化-c(分類1)		損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d	
			⑤防食機能の劣化-c(分類1) 防護柵天端部の横ビームに、局所的な防食機能の劣化が見られる						⑥ひびわれ-d(中大) ひびわれ幅0.2mm、ひびわれ最小間隔:0.3mのひびわれが見られる。	
			写真番号	27	径間番号				1	撮影年月日
部材名	地覆高欄	部位 (要素番号)	地覆	メモ		部材名	排水施設	部位 (要素番号)	排水管	
損傷の種類	その他	損傷程度	e	⑦うき-e 補修部にうきが見られる。		損傷の種類	腐食、変形など	損傷程度	e	
									①腐食-e(大) 排水管は腐食が全体に生じ、板厚の減少が見られる。	
			写真番号	27	径間番号				1	撮影年月日
部材名	地覆高欄	部位 (要素番号)	地覆	メモ		部材名	排水施設	部位 (要素番号)	排水管	
損傷の種類	その他	損傷程度	e	⑦うき-e 補修部にうきが見られる。		損傷の種類	腐食、変形など	損傷程度	e	

損傷写真

点検調査書(その6) 損傷写真

フリガナ 橋梁名	カミノサキオオハン 上関大橋	径間番号	1	径間 分割番号	1
所在地	自 上関町長島 至	路線名	主要地方道 光上関線	管 轄	柳井土木建築事務所 大島分室
		距離標	自 km + 至 km +	写真番号	41580
				径間番号	調査更新年月 平成23年6月30日

写真番号	29	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23
部材名	橋台	部位 (要素番号)	A1	メモ	
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d	⑥ひびわれ-d(大小)パターンその他 ⑩漏水・滞水-e ⑦剥離・鉄筋露出-c ひびわれ幅0.2~0.3mm、ひびわれ最小間隔:0.5m以上のひびわれが見られる。また、漏水、豆板も見られる。	
					
写真番号	30	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23
部材名	橋台	部位 (要素番号)	A1	メモ	
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	e	⑥ひびわれ-e(大)パターンその他 ひびわれ幅0.3~0.5mm、ひびわれ最小間隔:0.2mのひびわれが見られる。	
					
写真番号	31	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23
部材名	橋台	部位 (要素番号)	A1	メモ	
損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	c	⑦剥離・鉄筋露出-c 豆板:0.2×0.7mが見られる。	
					
写真番号	32	径間番号	1	撮影年月日	2011/5/23
部材名	橋台	部位 (要素番号)	A1	メモ	
損傷の種類	その他	損傷程度	e	⑫うき-e 広範囲にうきが見られる。	
					

損傷写真